

2021 年度

授業概要

科目名	義肢演習			授業の種類	講義/演習	講師名		
授業回数	45回	時間数	90時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制4年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
OSCEとは「Objective Structured Clinical Examination」の頭文字を取ったもので、「客観的臨床能力試験」と訳されています。OSCEは判断力・技術・マナーといった基本的な臨床技術を客観的に評価するため、実際の現場で必要とされる臨床技術の修得を適正に評価する有効な方法とされています。この授業では、OSCEに基づいたプログラムにより、義足製作のための身体評価から採型、適合の際に義肢装具士に必要な総合的な臨床技術の習得を目指します								
〔授業全体の内容の概要〕								
切断者モデルさんの協力の上、実際の義肢製作の過程を、OSCE形式に従い試験として採型（身体機能の評価、断端の評価と義足のデザインの決定）と適合（ソケットトラブルの解決、異常歩行の修正）を実施する。これまでの実習との大きな違いは一人に決められた時間内での作業を2人以上の評価者によって、その作業中の判断力・技術・マナーまでも総合的に評価を行うことである。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
大腿義足の製作に必要な身体機能の評価・断端の評価、最適なソケットの選択が出来る。 義足各ソケットの正確な採型手技を取得する。 切断者の評価に基づき、最適な義足パーツの選択ができ、そのために必要な情報を収集できる。 論理的手法に基づく義足の適合を実施し、問題点を解決もしくは解決方法を提示することができる。								
回数	講義内容							
1	オリエンテーション、膝継手講義、採型練習							
2	オリエンテーション、膝継手講義、採型練習							
3	オリエンテーション、膝継手講義、採型練習							
4	オリエンテーション、膝継手講義、採型練習							
5	身体評価、採寸、採型練習							
6	身体評価、採寸、採型練習							
7	身体評価、採寸、採型練習							
8	身体評価、採寸、採型練習							
9	陽性モデル修正練習							
10	陽性モデル修正練習							
11	陽性モデル修正練習							
12	陽性モデル修正練習							
13	陽性モデル修正練習							
14	プラスチック成型、組み立て練習							
15	プラスチック成型、組み立て練習							
16	OSCE (採寸・採型)							
17	OSCE (採寸・採型)							
18	OSCE (採寸・採型)							
19	OSCE (採寸・採型)							
20	OSCE (採寸・採型)							
21	陽性モデル修正、プラスチック成型							
22	陽性モデル修正、プラスチック成型							
23	陽性モデル修正、プラスチック成型							
24	陽性モデル修正、プラスチック成型							
25	陽性モデル修正、プラスチック成型							

2021 年度

授業概要

科目名	義肢演習			授業の種類	講義/演習	講師名		
授業回数	45回	時間数	90時間 (3単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制4年	前期	必修・選択	必修
回数	講義内容							
26	組み立て、ベンチアライメント							
27	組み立て、ベンチアライメント							
28	組み立て、ベンチアライメント							
29	組み立て、ベンチアライメント							
30	組み立て、ベンチアライメント							
31	組み立て、ベンチアライメント							
32	OSCE (適合)							
33	OSCE (適合)							
34	OSCE (適合)							
35	OSCE (適合)							
36	OSCE (適合)							
37	症例報告							
38	症例報告							
39	症例報告							
40	症例報告							
41	症例報告							
42	振り返り							
43	振り返り							
44	振り返り							
45	振り返り							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
配布資料		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

終講実技試験：OSCE実技試験、終講筆記試験でそれぞれ60%以上で認定
